

ポイント

資料を用いた問題の種類は、主に以下の三つである。

1 会話文型

会話、特に話し合いの形で出題される。

【読み取りのポイント】

① 発言者の立場（司会や提案者など）と、発言の意図（提案・質問・応答・意見など）を捉える。

② 発言者がどのような点に対し、どのような立場で、どのような根拠をもって、どのような内容の発言をしているのかを整理する。

2 プレゼンテーション型

計画や情報の発信のために提示された資料を用いて出題される。その資料をもとにした話し合いや発表などが合わせて書かれることもある。

【読み取りのポイント】

① 資料が作成された意図・工夫を読み取る。

② 資料を読み取る際には、資料が正確な情報に基づいているか、説得力をもったものか、作成の意図をきちんと反映したものであるかに注目する。

3 表・グラフ型

調査（アンケート）の結果をグラフ化したものを用いて出題される。調査結果を報告し、意見を述べる形をとっているものが多い。

【読み取りのポイント】

① グラフの数値を正確に読み取る。

② 報告にあたってそのグラフを用いた意図を明らかにし、報告の趣旨を捉える。

学習のねらい

- ・ 会話で示された情報を読み取り、内容を整理する。
- ・ 資料に示された意図や工夫を読み取る。
- ・ 資料と文章が示す情報や事実を正確に読み取る。

演習問題 A

1 次は、運動会でクラスの応援旗に使うスローガンについての話し合いです。この会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

（松本^{まつもと}） 「応援旗のスローガンはどんなのがいいかな。中山^{なかやま}さん、どう？」

（中山） 「はい。クラスの団結力をアピールしようよ。せっかく本番に向けて、全員で頑張っているんだし」

（松本） 「いいね！ それをどうやって表現したらいいかな」

（吉川^{よしかわ}） 「ぱっと見てわかりやすいものがいんじゃないかしら」

（山野^{やまの}） 「それなら、一文字を大きく入れて表現したらどうだろう。簡潔でいいと思うんだ」

（中山） 「ぼくたちは特にリレーの練習に力を入れているよね。それをスローガンかなにかで表せないかな」

（松本） 「他に意見のある人はいますか？……では、中山さんと山野さんから出た案をまとめたらどうかかな？」

（吉川） 「賛成。最近、バトンパスも上達して、タイムも縮まったしね」

□(1) 会話における松本さんの役割として適切でないものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 意見をまとめている。 イ 問題点を指摘している。

ウ 話し合いを促している。 エ 全体に配慮している。

□(2) この話し合いをもとに決まったスローガンとして最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 獅子奮迅^{ししきふじん} — 勝利の栄冠をつかめ —

イ パスザバトン — 仲間と共に風を切れ —

ウ 結 — 駆け抜ける風のように —

エ 輝 — 優勝へ向かってジャンプ!! —

❖ 次は島田さんのグループが、総合的な学習の時間に、情報通信メディアの利用の現状について話し合いをしている様子です。【資料1】～【資料3】と【話し合いの一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【資料1】 主なメディアの行為者率（平日）

	全年代	十代
テレビ（リアルタイム）視聴	71.1%	47.1%
テレビ（録画）視聴	15.3%	5.7%
インターネット利用	91.2%	96.4%
新聞閲読	16.1%	0.0%
ラジオ聴取	5.4%	2.1%

行為者率…ある情報行動を行った人の比率。

【資料2】 世の中のできごとや動きについて信頼できる情報を得る（最も利用するメディア）

	全年代	十代
テレビ	50.7%	50.7%
ラジオ	1.3%	0.0%
新聞	12.1%	4.3%
雑誌	0.3%	0.7%
書籍	0.9%	1.4%
インターネット	33.1%	39.3%
その他	1.7%	3.6%

【資料3】 趣味・娯楽に関する情報を得る（最も利用するメディア）

	全年代	十代
テレビ	14.1%	5.0%
ラジオ	0.1%	0.0%
新聞	0.6%	0.0%
雑誌	3.7%	0.7%
書籍	1.4%	0.0%
インターネット	78.1%	92.9%
その他	0.9%	0.7%
その種の情報は必要ない	1.1%	0.7%

（令和5年度 総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」をもとに作成）

【話し合いの一部】

（島田） 私たちのグループでは、十代のメディア利用の特徴について、資料をもとに話し合います。私たちのような世代の、他の世代と比べた利用の仕方の違いを押さえて、注意すべきことなどを考えていきましょう。では、まず、私たちがよく利用しているメディアや利用していないメディアについて見ていきたいと思っています。

（内村） それは【資料1】からわかります。まず、十代の結果だけを見ると、行為者率が最も高い項目は、 A で、その数値は B %です。新聞閲読とラジオ聴取は5%以下です。確かに、僕たちが新聞をしつかり読んだり、ラジオを聞いたりする機会は少ないように思います。

（今井） 【資料1】について全年代と十代を比べ、テレビとインターネットの違いに注目しました。十代を全年代と比べてみると、 C 。

（西川） そうですね。今井さんの指摘したところに、十代の特徴があるように思います。

（伊藤） ここまでの結果から、十代は、インターネットの情報を、どのメディアよりも信頼しているように感じますね。

（平野） 【資料2】を見ると、伊藤さんの意見は、違うと思います。世の中のできごとや動きについて信頼できる情報を得るために利用するメディアの結果を見ると、十代も全年代もそれほど変わりはないと思います。また、【資料2】を見ていて気になったのは、【資料1】ではテレビを視聴する十代が全年代と比べてとても低い結果になっているのですが、テレビを信頼できる情報とする人は、50%以上いることです。インターネットよりも利用している人は少ないけれど、テレビの情報を信頼している人は多めなのですね。（後略）

（1） A にあてはまる項目名を【資料1】から書き抜き、 B にあてはまる数値を算用数字で書きなさい。

（2） C にあてはまる最も適切な内容を次から一つ選び、記号で答えなさい。

漢字のトレーニング

- ① 初舞台で喝采を浴びる
- ② 怠惰な生活を送る。
- ③ 闇に紛れる。
- ④ 誤解も甚だしい。
- ⑤ 袖を引つ張る。

- だ
し
い
- れ
る

- 馬がアバれる。

⑥

幸い傷はアさいようだ。

⑦

シウエキをあげる。

⑧

切りカブに座る。

⑨

リヨケン発給の申請。

⑩

- い れる

- 15 キテキが聞こえる。
 - 14 木の枝がタレ下がる。
 - 13 コナユキが舞う。
 - 12 ドクリツ記念日の式典。
 - 11 レイセイに判断する。

- れ

- ア テレビ（リアルタイム）視聴の割合はほぼ同じですが、インターネット利用の割合はやや高くなっています
- イ テレビ（リアルタイム）視聴の割合はほぼ同じですが、インターネット利用の割合は非常に低くなっています
- ウ テレビ（リアルタイム）視聴の割合は低く、インターネット利用の割合はやや高くなっています
- エ テレビ（リアルタイム）視聴の割合も、インターネット利用の割合も、低くなっています
- （3）——線部「**資料2**」を見ると、伊藤さんの意見は、違うと思います」とありますが、平野さんがこのように述べる根拠を、**「資料2」**の結果をもとにして書きなさい。

- (5) 【資料3】をもとに、次の《条件》にしたがって作文を書きなさい
- 《条件》・題名は書かないこと。

- ・二段落構成とし、第一段落には【資料3】を見て気づいたことを書き、第二段落には、趣味・娯楽に関する情報を得るときに最もふさわしいと考えるメディアとその理由を書くこと。
- ・一八〇字以上二〇〇字以内で書くこと。
- ・数値を使う場合は、「一〇・五％」のように書くこと。

- (4) 【話し合いの一部】の内村さんと平野さんの意見をもとに、十代にとつてテレビがどのようなメディアなのかを、利用状況やテレビに対する観点にもとづいて、「メディア」という形で書きなさい。

[illegible]